

DIAGEO



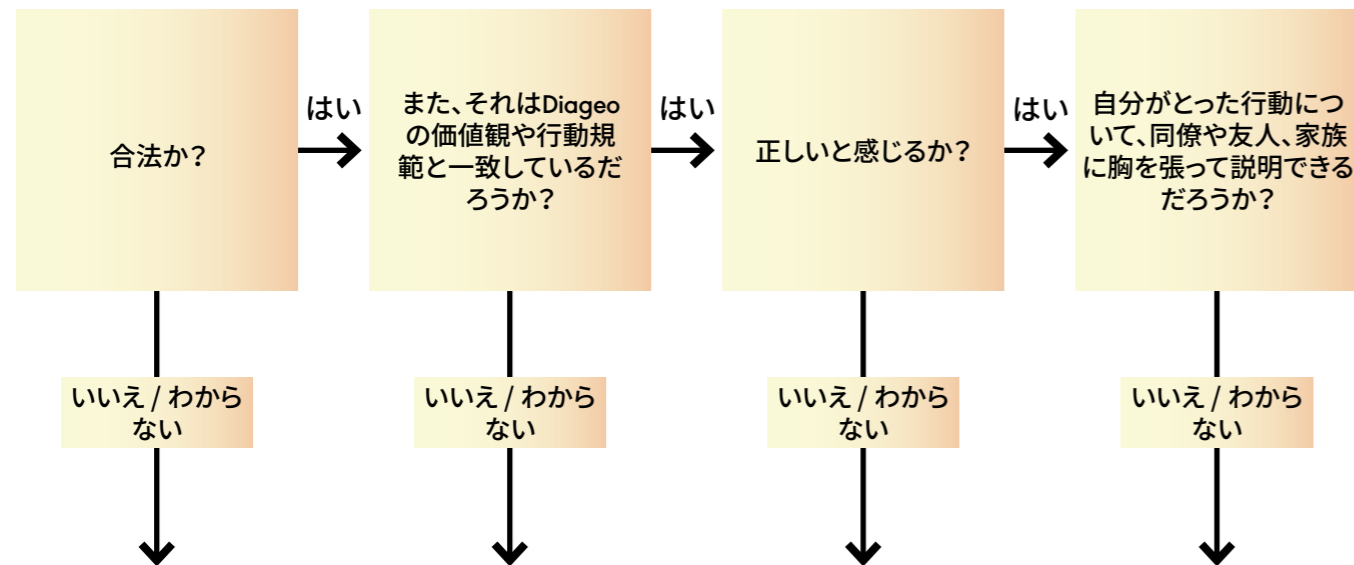
当社の 行動規範

私たちは皆、 どんなときも正しく行動できる

私たちは、Diageoの価値観と目的に従って行動しながら、常識や判断に基づいて正しい選択をおこなうことを期待されています。

当社の行動規範やポリシー、基準等にあなたが求めるガイダンスが見つからない時にはまずは次の質問を自分に問いかけてみましょう。

自分の行動はDiageoの目標や価値観に沿っているのだろうか？



ストップ!助言やガイダンスを求めましょう

上記の質問の答えが一つでも「いいえ」や「わからない」の場合にはそのまま進まないでください。

推測で答えを出さずに、必ず他の人に尋ねてください。

誰に助言やアドバイスを求めるべきか、

また懸念事項の相談方法に関する指針は、[45ページ\(裏表紙内側\)](#)を参照してください。

当社の目標

いつでも、どこでも人生を謳歌しよう

当社の価値観

- 取引先や消費者のお客様に熱意を持って接する
- 常にベストを目指す
- 成功する自由を与える
- 自らの成果に誇りを持つ
- お互いの価値を認める

当社の行動規範

- 私たちは、我々のビジネスに関心を持ち、企業倫理・行動規範において最高水準を保つことを約束します
- 私たちには社員がそれぞれ倫理に基づく行動を取るとともに、当社の職務があらゆる場所でいつでもすべての礎となる価値観や行動様式を体現することが求められています

社員の皆さんへ

当社は世界一のパフォーマンスを挙げ、最も信頼され、敬尊される消費財企業となることを目指しています。

この目標を達成するために、私たちはこの業界においてビジネスを最高水準に管理し、他の企業が従うべき基準を設定する必要があります。

当社と関連をもつすべての人々からの信頼と敬意を得るためには、倫理的なビジネスとはどういうものかという基準を高め、私たちが生活し、働き、調達し、販売するすべての場所において最高の存在であることが不可欠です。原料から瓶詰めに至る、ビジネスのすべての工程を適切な方法で行うことで、外部の期待と当社の基準を満たし、ビジネスの持続的かつ責任ある成長を可能にします。

Diageoのビジネス行動規範は、社員一人一人が当社のビジネスの重要なアンバサダーとして、また、当社のブランドと世評を担う者としての責務を理解するのに役立つように制作したものです。当社の行動規範は、当社の事業活動の主要領域に関する情報源となり、私たちが社員として担うべき責任の概要を示します。

皆さんに求められること

各社員は責任をもって世評を守り、最高水準の誠実さを体現していくことが期待されています。職務や肩書、勤務地にかかわらず、全社員が常に当社の行動規範とポリシーに従うとともに、関係法令ならびに職務に関連する業界基準を順守しなければなりません。

ぜひ当社の行動規範を熟読し、上司のサポートも得ながら各自の責務を理解し、誰に助けを求めるべきなのかを理解してください。

ダイナミックで加速するこの世界では、皆さんが直面するすべての状況をこの行動規範で取り上げているわけではありません。当社の行動規範は日々の決断を下すための枠組みですが、各自の常識や適切な判断力を用いて、それぞれの価値観や目標に沿って行動することも同様に重要です。私たちのすべての言動は、私たちの能力と人格を示すものです。ですから、もし疑問や不安を感じるがあればガイダンスを求め、臆することなく声を上げてください。

当社のビジネスが今日、そして次の世代のために最高の状態であることを保証するために、皆様が一人一人、それぞれの役割を担っていただければと思います。



デブラ・クルー (Debra Crew)
最高経営責任者

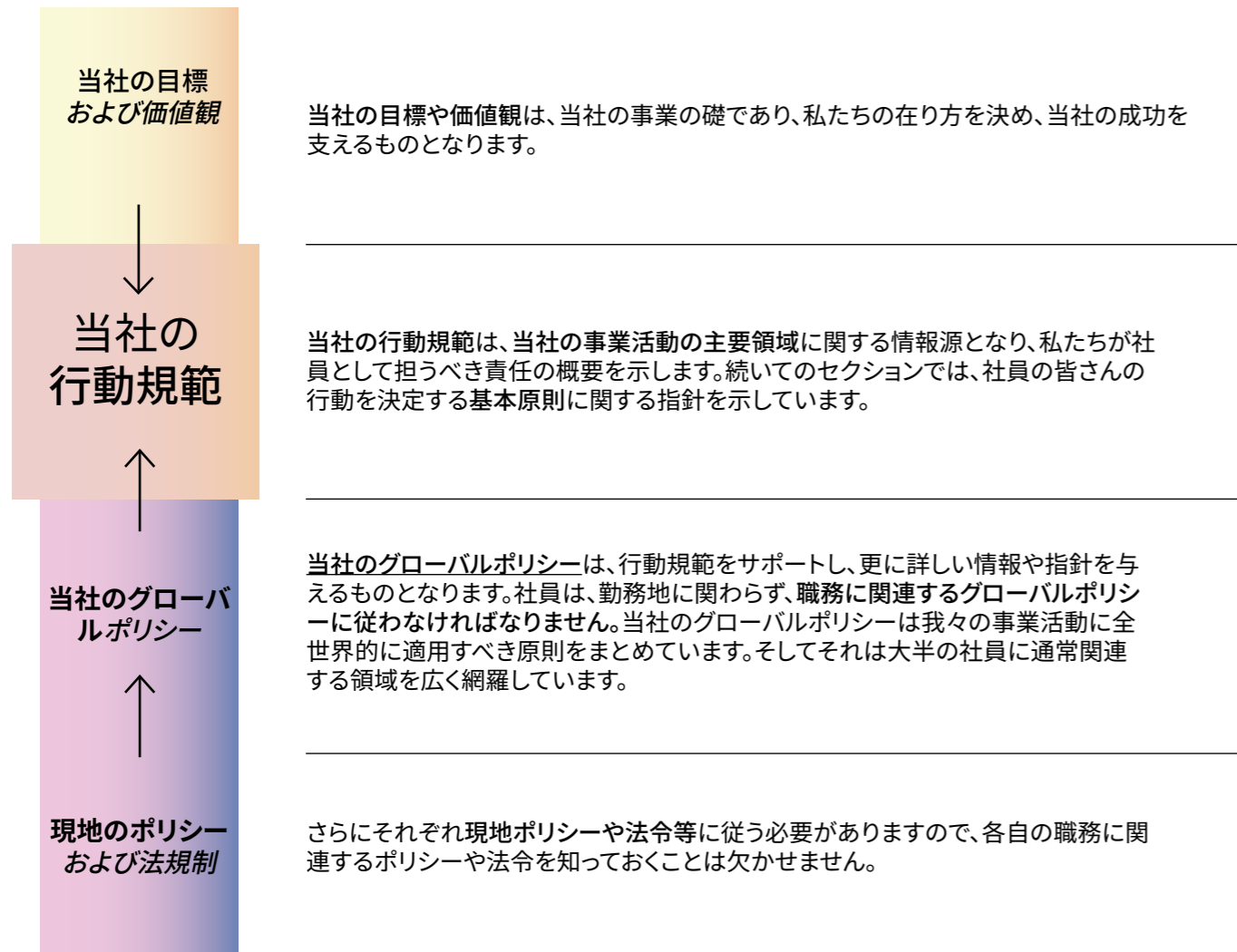


目次

行動規範ガイド	04
私たちの責任	05
個人のインテグリティ	06
Diageoおよび社会の利益を最優先にした行動で信頼を築く	
責任ある飲酒	08
インサイダー取引	09
利益相反	10
企業インテグリティ	12
Diageoの世評を担う責任	
マーケティングとイノベーション	14
贈答と接待	15
贈収賄と汚職	16
政府と政治団体	17
不正取引	19
競争	20
不正行為	21
マネーロンダリングと脱税の斡旋	22
制裁	23
当社の社員	24
お互いの価値を認め尊重し合う	
健康、安全、個人の安全	26
差別とハラスメント	27
人権	28
当社の資産と情報	29
所有者としての行動	
情報管理とセキュリティ	30
データプライバシーと個人情報	32
企業の所有物とリソース	33
事業記録	34
当社のコミュニティとパートナーシップ	35
私たちが築き上げてきた関係を誇りに	
品質	36
原料から瓶詰めまでの持続可能性	37
慈善活動	38
社外コミュニケーションとソーシャルメディア	40
顧客、サプライヤー、その他の取引先との関係	42
必読項目：必ずお読みください	43
ヘルプ、アドバイス、懸念事項の相談	45

行動規範ガイド

当社の行動規範は、我々の目標や価値観を体現することを目的としています。また、すべての関係法令や規制、業界基準に沿った事業活動を行っていくために、全社および個人としてのコミットメントを提示することも目的としています。



2024会計年度、Diageoは自社の機能通貨を英ポンドから米ドルに変更したことを発表しました。また表示通貨も米ドルに変更しました。これに伴い、本文書において英ポンドによる数値の言及はすべて、米ドルで考慮される必要があります。明確な説明が必要な場合は、グローバル・ビジネス・インテグリティ・チームのメンバーまたはビジネス・インテグリティ・メールボックス[Business.Integrity@diageo.com]へお問い合わせください。

行動規範に探している内容が見つからない場合、フロントカバー内側の「正しい行動を取る」ガイドをご覧ください。また、誰にヘルプやアドバイスを求めるべきかや、懸念事項を提起する方法に関する情報は裏表紙内側も併せてご覧ください。

私たちの責任

社員一人一人が当社の価値や世評の責任を担う者として行動する必要があります

信頼される事業者であり、優れた職場としての企業の評判を守る責任は社員一人一人が担っています。

社員それぞれが倫理に基づき、当社での職務の礎となる価値観や行動様式を体現することが求められています。具体的には、全社員が常にこの行動規範および当社のポリシーに従うとともに、関係法規制ならびに業界基準を順守しなければなりません。それができない場合、Diageoの世評に傷をつけたり、Diageoに経済的損失をもたらされたりすることにつながります。最悪の場合には解雇を含む懲戒処分の対象となるのみならず、民事・刑事責任を問われることもあります。

管理職の職務

行動規範およびポリシーは、職務や肩書に関係なく全社員に適用されますが、特に管理職につく社員には模範としての役割も求められています。管理職につく社員は、自分の部下であるチームの全員が自らに求められていることを理解するための指導、研修、リソースをいつでも利用できるようなしておく必要があります。

行うべきこと:



当社の価値観を体現し、当社の行動規範やポリシーを正しく理解し、正しい行動を起こす



ポリシーを知り、チームの部下にも周知する



チームの部下が正しい行動を取れるよう指導し、正しい行動を評価する



社員に懸念事項の共有を奨励し、相談してきた社員の話をきちんと聞いて、サポートする



懸念事項を報告したことに對し、報復行為が行われないようにする

社外ビジネスパートナー

我々は当社の価値観を理解し合えるパートナー企業とのビジネスを求めています。当社では、全てのビジネスパートナーに対して、当社の行動規範に示されているような事業倫理を明確に実行していただくように強く働きかけています。また、Diageoの代理として事業活動を行うすべての団体には、当社の行動規範およびポリシーに従った行動を取ることを求めています。

ビジネスパートナーとの関係構築に責任をもつ社員は、各事業者が当社の基準に沿って事業を行っていることを必ず確認してください。指針については、p42を参照してください。



個人の インテグリティ

Diageoおよび社会の利益を
最優先にした行動で信頼を築く

責任ある飲酒

インサイダー取引

利益相反

責任ある飲酒

私たちはみな、責任ある飲酒のアンバサダーです

私たちは自らの行動に誇りを持ちDiageo社内、社外の双方において一飲酒をする成人は責任を持って飲酒をする、という当社の企業文化を広めています。社員全員がDiageoの世評を担い、節度ある行動を積極的に推進するアンバサダーとして行動する必要があります。

私たちは当社のブランドを責任をもってマーケティングしていくと同時に、政府や社会、個人、NGO（民間非営利団体）および他社との協力の下、過度の飲酒や飲酒運転、未成年者の飲酒などといったアルコール濫用問題に取り組んでいます。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- バランスの取れたライフスタイルの一環としてお酒を楽しむ（飲酒することを選択した場合）
- 仕事の成果や判断に決して飲酒が影響を与えないようにする
- 各市場の法定飲酒年齢や飲酒関連の規制を尊重し、遵守する
- 飲酒関連の問題を抱えている場合は、医学的助言またはカウンセリングを受ける
- 飲酒に関わる違反を犯したり、逮捕されたりした場合には必ず上司に報告する

DRINKIQ.com

「Celebrate life every day, everywhere（いつでも、どこでも人生を謳歌しよう）」は当社の目標であり、社員の皆さまや消費者の皆さまには責任をもってお祝いをするを推奨しています。DRINKIQの取り組みを通じ、当社では責任ある飲酒の認識を高めるとともに、飲酒や禁酒に関して責任ある選択ができるような情報を提供しています。また、Diageo商品のすべてのラベルにDRINKIQ.comを表示して周知を図り、当社の全社員に対しDRINKIQ研修コースの受講を義務付けています。

インサイダー取引

Q and A

昨日私のチームの数人が酒臭く出勤し、重要なミーティングの準備が全くできていませんでした。そのチームの人は気分が悪くなったため途中でミーティングを退席しなければならず、私が介入する必要が生じました。こういうことが起こったのは初めてではなく、何度も起こっており、仕事の成果にも影響が出ています。どうしたら良いでしょうか。

仕事の成果に影響を与えるような飲酒をしてはいけません。このような場合、個人だけではなくビジネスにもマイナスの影響が出る可能性があります。まず本人に飲酒問題の自覚があるのであれば地域の労働安全衛生チームなどに指導を求めようアドバイスしてください。次に、仕事の成果を管理する最善の方法について人事部に指導やアドバイスを求めてください。

友だちの誕生日いで夜に出かけた後、車を運転して帰宅していました。途中警察の検問に止められ、飲酒運転の法定限度を超えていたことが分かりました。誰に迷惑をかけたわけでもなく、これは自分のプライベートな時間で起こったことでもあり、仕事で運転する必要ありません。この件を報告する必要があるでしょうか。

この出来事がプライベートの時間に起こったのは不幸中の幸いですが、必ず上司に報告する必要があります。それは当社の全社員には「責任ある飲酒」の模範となる責任があるからです。DRINKIQのウェブサイトには、飲酒および禁酒に関して知識に基づいた選択ができるようサポートする情報が掲載されています。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。

Diageoで保有する情報から違法に利益を得てはいけません

多くの社員は職務上、Diageoグループ企業の財務業績や今後の事業計画を目にする機会があります。その中には「内部情報」に該当するものもあります。そういった「内部情報」をDiageoおよびDiageoグループ内の上場企業の株式・証券取引に利用することは「インサイダー取引」とみなされ、イギリスやアメリカ合衆国をはじめとする多くの国で犯罪とされています。インサイダー取引に関する規則を順守することは、社員各自の責任です。

内部情報、もしくはアメリカ合衆国内の「非公開情報資料」は、一般に公開された場合、株価に大きな影響を与えたり、投資家による株式売買の判断を左右したりする可能性のある未公開の情報です。株式の購入または売却、株式オプションの行使、株式制度への参加または離脱、または担保として株式を提供することはすべて、内部情報を持つ者に禁止されている種類の取引であります。インサイダー取引に関する規則は社員本人が内部情報に基づいた取引を他者のために手配した場合にも適用されます。また、Diageo退職後にも適用される場合があります。

通常Diageoがある社員を「ある一定の期間」、「インサイダー」であるとみなす場合には、会社の事務局からの指示があります。ただし、インサイダー取引に関与しないという最終的な責任は各個人にあります。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 疑問を感じたら、Diageoの株式を取引する前に会社事務局（Mosaicに詳細が記載されています）に確認する。

Q and A

シニアエグゼクティブの秘書をしています。あまり詳しく読んだりはしませんが、職務上数多くの機密情報にアクセスします。Diageoの持ち株の一部を売却したいと思っているのですが、同僚の一人から私が「内部情報」にアクセスできる立場にあるため、してはいけないことではないかと指摘を受けました。本当でしょうか。

通常一般に公開されておらず、株価や投資家に影響を及ぼす可能性のある情報をもっている場合には、内部情報をもっているとみなされる可能性があります。ただし、あらゆる機密情報が必ずしも内部情報とみなされるとは限りません。株式の売却の前に、会社の事務局に相談してください。

自分の立場上内部情報を把握しているため、Diageoの株式の売買が制限される場合があることを自覚しています。しかし、家族がDiageoの株を買いたいと言っています。彼に自分の仕事のことは一切話していないので、問題はないでしょうか。

こういった状況では十分に注意し、ご家族に今まで話された情報がいずれも内部情報とみなされることがないと言いきれるようにする必要があります。まずはご家族に株式の購入を待ってもらい、会社の事務局に相談の上、許可されることと許可されないことについてのアドバイスを受けてください。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。

利益相反

私たちには常にDiageoの利益を再優先にした行動を取る義務があります

それぞれの個人的な利益や家族の利益、経済的、政治的などさまざまな利益が、会社への忠誠心やDiageoとしての正しい判断の妨げになる場合には、利益相反となることがあります。Diageoでは全社員に対し、会社との利益相反が起こる可能性がある場合には慎重に考慮した上で正しい対処ができるよう、できるだけ早急に包み隠さず報告することを求めています。多くの場合、上司に打ち明けるだけで問題解決になりますが、複雑な状況の場合にはさらに対処していく必要が生じます。

正しい行動を取る

自分自身やDiageoの評判を損なうことのないよう、利益相反が起こる可能性がある場合には次の行動を取ってください：

- 利益相反の可能性がある場合は、直ちに決められた手続きに従って報告する
- 報告内容と合意に達した対処法についての記録を残す
- Diageoでの就労中に起こり得る、利益相反をもたらす可能性のある新たな状況や、報告済みの内容に変更を加える事態に注意し、これらの発生時には速やかに報告する

ある事柄に利益相反の可能性があるかどうか懸念がある場合（特にご自身がラインマネージャーで、報告を受けた事柄が利益相反に該当する可能性があるかどうか確信が持てない場合）は、常に承認前に確認作業を行い、現地のビジネスインテグリティマネージャーやDiageo社内弁護士、人事ビジネスパートナー等に相談してください。

Q and A

自分のチーム内に自分の甥にぴったりだと思ふ空きポジションがあります。ただ親戚である甥に勤めることには不安があります。どうしたら良いでしょうか。

甥御さんがそのポジションに適格であり、その部署にとってプラスになると思われる場合は、ぜひ採用責任者または関連する人事担当者に相談してください。ただし、採用プロセスに関与してはならず、直接・間接的にかかわらず監督する立場であってはなりません。

顧客の一人と個人的に仲良くなり、プライベートでも会うようになりました。その人の娘さんの結婚披露宴に家族で招待を受けたので、披露宴に出席して、ご祝儀を渡したいと思います。大丈夫でしょうか。もちろん個人的に支払うつもりです。

仕事上の付き合いと個人的な付き合いが重なることはよくあります。大切なことは、その付き合いに利益相反が起こらないようにすることです。披露宴への出席やご祝儀を、Diageoを代表する立場ではなく、個人の立場で個人の出費のもとに行っていることを明確にしてください。また、そのことを上司に報告するとともに、記録に残しておきましょう。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。



利益相反とは？

利益相反はさまざまな状況で起こり得ます。利益相反の例には次のようなものがあります。

- Diageoのビジネスに競合する可能性のある活動に参加すること。つまり他社のビジネスに関わったり、職務遂行能力に影響を与える可能性のあるDiageo以外の会社との雇用関係を結ぶことなど。
- 直接・間接的にかかわらず、Diageoとビジネスをもつ企業、またはDiageoとの間に利害関係のある企業と金銭的利害関係をもったり、そのような企業で報酬を得て働いたりすること。
- 個人または家族の利益や友人関係が職務上の決断に影響を及ぼしたり、その影響を疑われたりすること。家族や身近な関係にある人を雇用したり、部下にしたりすることを含みます。
- 業者や顧客、競合他社、その他Diageoとビジネス関係にある企業から個人的な利益や金銭的利益を受けること。
- 会社の所有物や情報、リソースなどを、Diageoが許可しない方法で個人または他者の利益のために利用すること。

利益相反の可能性を判断する方法

次の質問にひとつでも該当する場合は、利益相反の可能性があると上司に開示しなければなりません。

- Diageoの顧客、サプライヤー、ジョイントベンチャーまたは競合他社と自分の関係が会社への忠誠を裏切っているように見えないだろうか？
- 今の状況がDiageoの最善の利益に基づいた判断力を鈍らせることになっていないだろうか？
- 自分がこの状況に関わることによって、自分自身または身近な人が利益を得る立場にあるだろうか？
- 自分の判断がDiageoの最善の利益に沿わないと疑われたり、みなされたりする可能性があるだろうか？
- その活動に参加することが、自分の職務遂行能力の妨げになるだろうか？

企業インテグリティ

Diageoの世評を 担う責任

マーケティングとイノベーション

贈答と接待

贈収賄と汚職

政府と政治団体

不正取引

競争

不正行為

マネーロンダリングと脱税の斡旋

制裁



マーケティングとイノベーション

自社ブランドの広告・マーケティング活動は、常に責任をもって行わなければなりません

当社はDiageoのマーケティング・プロモーション活動が世界でもっとも優れた活動として認知されることを望んでおり、当社のブランドが何百万人もの成人の皆さまに毎日楽しまれていることを誇りにしています。しかし、無責任な飲酒が個人や社会の問題となっていることも認識しています。

Diageoマーケティング規範(DMC)およびDiageoデジタル規範(ならびに添付の インフルエンサーおよびエンドーサー開示指針(Influencer and Endorser Disclosure Guidelines)や必須のグローバルソーシャルメディア指針(Global Mandatory Social Media Guidelines))は、すべてのマーケティングおよび/またはデジタルマーケティング活動に適用され、必ず従うべきものであり、そして当社のマーケティングは下記のような活動でなければならないと定めています。

- 必ず成人をターゲットとし、法が定めるアルコール購入年齢に達しない未成年を対象としない
- 過剰な飲酒や無責任な飲酒を表現したり、煽ったりしない
- 当社のアルコール飲料ブランドについて、健康維持や治療効果、食事療法、機能的食品、機能増強などの効果を暗示しない
- 社会的に認められたり、成功するために飲酒が必要であるという表現や暗示をしない
- 現代社会に広く受け入れられているセンスや品位の基準が反映されるようにする

正しい行動を取る

行うべきこと:

- デジタルマーケティングを含むあらゆるマーケティングおよびプロモーション活動にDMCを適用する
- Diageoの所属部署の指定に従い、あらゆるマーケティング活動に対する承認プロセスに準拠する
- Diageoの代理としてマーケティングやプロモーション活動を行う広告代理店やデジタルエージェンシー等の第三者機関がDMCを必ず認識し、適用することを確認する
- 第三者がホストしているサイト上のアセットを含むすべてのデジタルマーケティングアセットが、Diageoデジタル規範や関連するデータプライバシー手順(該当する場合、GDPRを含む)に従い、調達部門が承認したDiageoのプラットフォーム上にセットアップされていることを確認する。

Q and A

新商品のマーケティングキャンペーンを担当しています。プロモーションの一部の要素が10代の若者にアピールする可能性があるのではないかと心配しています。どうしたら良いでしょうか。

その懸念について上司に相談し、DMC(Diageoマーケティング規範)承認者からのアドバイスを受けてください。当社のマーケティングは常に成人をターゲットとし、法定飲酒年齢未満の未成年者からの注目を主に集めるような形で設計されたり制作されたりすることが決まっていなければならないようにする責任があります。

自分たちが担当しているマーケティング活動がDMCに準拠していないと、他国のDiageo社員から苦情を受けました。現地では苦情を受けておらず、すべての活動はDMC担当者からの承認を受けています。何らかの対処を行う必要があるでしょうか。

はい、上司と現地のマーケティングディレクター、DMCの関連事項専門担当者に報告し、DMC違反があるかどうかの判断を受けてください。ローカルな法令はその地域によって異なり、DMCの基準よりも厳しい場合もあります。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。

贈答と接待

不適切な贈答品や接待の授受は禁じられています

贈答品や接待(G&E)の授受は、社外とのビジネス関係を構築し、良好な関係を生み出す役割を果たします。ただし、何らかの義務感を生じさせたり、そういう印象を与える可能性がある場合には、贈収賄とみなされるおそれがあるため、贈答品や接待の授受を行わないでください(p16を参照してください)。

正しい行動を取る

贈答品や接待の授受を行う場合には、必ずDiageoのギフトアンドエンターテインメントポリシー(G&E)を守ってください。具体的には、下記を含むキーポイントを押さえてください:

- 「政府関係者」(定義についてはp17を参照してください)との間で贈答品または接待の授受やそのための支払いを行う場合は、Diageo社内弁護士の承認を必ず事前に得てください。
- いかなる状況においても、現金や現金等価物を贈答品として授受することは禁じられています。
- 以下のような場合は、必ず上司の承認を得てください。
 - 会計年度1年間に、ある一個人または一団体との間で合計100ポンド*(約18,400円または現地通貨相当額)以上の贈答品の授受を行う場合
 - 頻度が多い接待、ビジネスとは関係がない接待、過剰もしくは不適切であるとみなされる可能性のある接待を行う場合
 - 例外:政府関係者以外から受けるもので、その贈答品または接待が合計で100ポンド*(約18,400円または現地通貨相当額)以下のG&Eの場合は、記録をしたり、上司の承認を得る必要はありません。この金額は世界共通であり、機会ごとに、また、ある会計年度の事業体ごとの累計でも設定されています。この例外は、政府関係者(当社のG&E規則に規定された用語の通り)から受けたG&Eには適用されず、外部関係者に贈ったG&Eには適用されません。
- 社外の者との贈答品授受についてはすべて、贈答および接待記録簿に正確かつ漏れなく記録してください。
- 許容される接待とみなされる場合を除き、第三者である社外監査役との間で、贈答品、接待、もてなしを申し出たり、受け取ったりすることは禁じられています。

*所属地域のポリシーが100ポンド(約18,400円)以下の金額を定める場合もあります。

後援や取引に関わるインセンティブも贈答と同じでしょう。

贈答とはみなされません。贈答とは、返礼や見返りが期待されないものを指します。当社では、後援や取引に関わるインセンティブの提供は、予め合意した事業上の利益を交換条件とする場合にのみに限定しています。

取引に関わるインセンティブおよび政府関係者が関与する後援の場合は、Diageo社内弁護士の事前の承認が必要です。

詳しくは、Mosaic上の事前承認依頼フォーム(Pre-Approval Request form)内に掲載されている、政府関係者に対する贈答、接待および後援に関するガイダンス(Guidance on Gifts, Entertainment and Sponsorship for Government Officials)を参照してください。

現金相当の贈答とは?

金額を問わず、ギフトカードや商品券、金券といった現金相当の贈答品とみなされるものをビジネスパートナーから受け取ることはできません。当社のポリシーにより、現金または現金等価物を贈答品として授受することを禁じています。

Q and A

先日、顧客から50ポンド(約9,200円)相当のフードバスケットが届きました。この同じ顧客からは今年の初めにも1本40ポンド(約7,400円)相当のワインが2本送られてきています。合計金額は100ポンド(約18,400円)*を超えているものの、フードバスケットが送られてくることは事前に把握していなかったため、受け取る前にラインマネージャーの承認を得ることができませんでした。どうしたら良いでしょうか。

直属のラインマネージャーに直ちに連絡し、本会計年度中にこの顧客から送られてきた品について説明する必要があります。ラインマネージャーは、受取可能品であると判断した場合、書面にて受取りを認め、顧客に贈答のお礼を行った後にG&E記録簿に該当する贈答品を正確に記録します。ラインマネージャーから承認されなかった贈答品は、顧客に返却する必要があります。腐敗しやすい品であるという理由や、顧客との関係に回復できない亀裂が生じるという理由などにより返却できない場合は、該当する品や申し出を、景品などとして市場で処分する必要があります。この事実もG&E記録簿に記録しておく必要があります。

ベイリーズ(Baileys)の販促イベントを開催しています。イベントでは各参加者に50ml入りの(ミニチュア)ボトルが渡されます。これらのサンプルをギフトとして贈ったことをG&E記録簿に記録する必要がありますか。

Diageo製品のサンプルサイズのボトルは、販促のためだけに使用される場合、贈答品とはみなされません。そのため、この事実をG&E記録簿に記録する必要はありません。しかし、これらのサンプルボトルについてはいずれも広告および販促(A&P)のための支出として会計処理し、無料で頒布した商品として追跡できるようにしておく必要があります。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。

贈収賄 と汚職

当社はどのような形であれ、贈収賄や汚職を容認しません

当社は、信頼と敬意を受ける事業者としての当社の世評を誇りにしています。当社では直接・間接を問わず、どのような形であれ社員やDiageoの代理として事業活動をおこなうビジネスパートナーによる汚職を容認しません。また、事業上の利益のために賄賂やその他の不正な利益の供与を提案したり、授受したりすることはありません。この禁止事項は金銭価値に関わらず、あらゆる形の賄賂に適用されるものであり、また現金に限ったものではありません。

私たちの行為が贈収賄行為とみなされることのないよう、特に贈答、おもてなし、接待、経費、顧客旅費負担、取引に関わるインセンティブ、政治献金、慈善寄付、ロビー活動、後援等の際には細心の注意を払う必要があります。また、ビジネスパートナーや政府関係者との関係によって、当社が贈収賄もしくは汚職のリスクにさらされることのないようにしてください。

すべての取引を会社の会計および財務記録に完全かつ正確に記録しておくことが大切です。

贈収賄の申し出を受けた場合には必ず拒否し、直ちに所轄のDiageo社内弁護士またはSpeakUpを通じて報告してください。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 「心づけ」(所定の政府手続きの迅速化を図るために少額の金品を支払うこと)や、Diageoの商業的利益を得ることを目的とした何らかの形での不適切な金品の授受といった賄賂の申し出、許可、受領などを一切行わない
- 常に贈答および接待に関するグローバルポリシーや贈収賄および汚職の防止に関するグローバルポリシーを遵守するあらゆる会計・財務記録が漏れなく正確に記録されていること、それぞれの業務取引が行われた相手が明確であること、また未公表、未記録、あるいは記録があいまいな業務取引がないことを確認する
- 政府関係者または事業提携者への現金の支払い要請は、その金額に関わらず、所轄のDiageo弁護士に照会する
- 個人的な利益のために、いかなるビジネスパートナーからいかなる支払いも求めない
- Diageoを代表して特定の事業提携者と関係を築く前には、当社の「事業提携者を知る」(KYBP)基準に従い、その事業提携者が贈収賄や汚職のリスクをもたらさないかどうかを確認する
- 詳しくは、慈善活動 (p38)、政府と政治団体 (p17)、贈答と接待 (p15)に関連する行動規範の各セクションを参照してください。

Q and A

当社製品が通関手続きを通過するために、税関職員に少額の支払いをしなければならぬと言われました。顧客から早急に発送してほしいという要請を受けており、心づけを渡すことは私の国では違法ではありません。どうしたら良いでしょうか。

Diageoでは、公務員の職務を滞りなく遂行するために金銭を渡すことを禁じています。英国贈収賄防止法では、要求が行われた場所にかかわらず、「便宜」や「円滑な業務」のために金銭を渡すことを違法としています。当社では法を順守し、そういった支払いが違法とならない国においても金銭の支払いを固く禁止しています。法に触れることなく、製品を確実に通関を通過させるための代替策については、上司またはDiageo社内弁護士の判断を仰いでください。

外国政府から必要な許可書を得るためには、コンサルタントを雇うのが最善だと聞きました。あるコンサルタントと面談したところ、報酬として5万ドルを要求されました。当社が許可を得るにあたって、コンサルタントがその報酬をどのように使用するのかを考慮する必要があるでしょうか。

はい、当社の社員は、Diageoの代理として政府関係者とやり取りを行う者と契約を交わす前に、適正な精査を実施する責任を担っています。コンサルタントを雇う前にDiageo社内弁護士に相談して適正な審査を行い、適切な条件で契約を結ぶようにしてください。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。

政府 および 政治団体

政府や政治団体には事前の承認がない限り関与してはいけません

事業活動の一環として、Diageoでは世界各国の政府関係者や政治組織のメンバーと関わるがありますが、これらは必ず適正な形で関わらなければいけません。社員は現地マーケットのコーポレートリレーションズ責任者からの承認を得ることなく、ロビー活動に関与したり、政府関係者や国会議員、政治家候補、その他の政府職員や公益組織と連携してビジネスを行ったりすることは禁じられています。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 競争法・独占禁止法に関するポリシーと、当該市場で適用される競争法に精通する
- 政治家または政党に対して、Diageoを代表して金品を支払ったり、施設の無料貸与といったような物品やサービスの提供、または政治活動の支持を決して行わない
- 政府関係者に贈答品、接待、後援を申し出たり、提供したり、支払ったりする際は、必ず事前にDiageo社内弁護士から承認を得る (p15の「贈答品や接待」を参照してください)
- 職務において特定の政治団体とつながりができた場合は、利益相反を報告する (p10利益相反を参照してください)

寄付金

Diageoの一般的な慣行は、政治的な献金、寄付、または支出を行わないことです (非常に限られた状況を除き、グローバルコーポレートリレーションズおよび法務部長から事前承認を得て行う必要があります)。

Diageoに有利な決定を下すよう政府や政党に影響を与える目的で寄付を行ってはなりません。政治団体への寄付またはサービスは、透明性があり、適用法に従って行われなければなりません。

個人的な政治的信条

Diageoでは、社員に個人として合法的な政治活動に参加する権利を認めています。ただし、そういった活動を職場に持ち込んだり、Diageoの資金やリソースを使用したりしてはいけません。特にDiageoは、過激思想を扇動する活動や、文化の多様性や機会均等への当社のコミットメントを妨げるような活動には関わりません。

Q and A

取引相手からDiageoのビジネスの便宜を図ることのできる知り合いの有力な政治家と面会するように提案されました。どうしたら良いでしょうか。

所轄のマーケットのコーポレートリレーションズ責任者に相談し、承認を受けてください。承認を受けることなく政治家に接触しないようにしてください。状況に応じて政治家に面会して報告するようにと助言を受けたり、取引相手の知り合いである政治家をコーポレートリレーションズ部に紹介し、対処してもらうように指示がある場合があります。

あるイベントに参加していたら、政治家からDiageoのビジネスについて話しかけられました。どうしたら良いでしょうか。

そのイベントに政治家が出席する可能性があることを事前に把握している場合には、事前に所轄のコーポレートリレーションズ責任者に相談し、合意を得てください。偶然出会ってしまった場合には正直に対応するようにします。ただし、機密情報を漏らさないようにし、必要に応じてその政治家にコーポレートリレーションズ部を紹介することを申し出てください。

私のマーケットの所管政党がその創立記念祝賀会を企画しており、コーポレートリレーションズ(CR)部に対し、祝賀会の後援を依頼してきました。

Diageo社内弁護士に連絡して、祝賀会の後援が政治献金とみなされるかどうかについての助言を受け、みなされる場合には後援の実施が可能かどうかについて助言を受けてください。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。



当社の行動規範における政府関係者 (GO)とは？

- 政府の全ての部門に属するあらゆる階級の役員および職員。これには軍や警察も含まれます。
- 慈善事業を含む国営または国営企業の役員および従業員、および国営アルコール店またはメディア
- 大使館職員を含む、公的国際機関(国際連合など)の役員および職員
- 上記のいずれかの公的な立場で、またはその代理として行動する個人
- 政党の役員および職員、ならびに公職の候補者
- 王族、皇族
- 現地法の下で「政府関係者」に分類されている個人
- いわゆるPolitically Exposed Persons (PEP; 政治的に影響力のある人物)、すなわち現職および前職の政府高官、その家族(配偶者、パートナー、子供とその配偶者もしくはパートナー、または両親)、またはそのPEPと社会的もしくは職業的に密接な関係にあることが知られている者。

不正取引

自社ブランドを偽造から守るため責任をもって行動するとともに、密輸などに関わらないようにすることが必要です

偽造品と模造品

当社製品の優れた味と品質に対する消費者の皆さまからの信頼を確保していくため、当社では日々努力を重ねています。偽造品や模造品は、消費者が正規のDiageo製品と混同したり、間違っ関連付けてしまうことで当社への信頼を損なう可能性があります。

「模造品」もしくは「コピー商品」は、JOHNNIE WALKERの代わりにJOHNNY WALTERという名称を使うなど、当社の正規品と類似した名称やロゴ、パッケージ形状、商標、デザイン、色などを使用した製品を指します。偽造品とは、当社の正規品とまったく外観が同じであるけど内容の品質が劣っていたり、有害な物質を含むこともある偽物の商品のことです。多くの場合、当社の純正ボトルが単純に補充されて使用されることもあります。

偽造品または模造品である疑いのある製品を見つけた場合には、Diageoが必要な措置を講じることのできるようすみやかに報告してください。措置としては商標、著作権、特許、企業秘密、ドメイン名などを含む当社の知的財産を保護するための法律の執行を含む場合もあります。

密輸

密輸品とは、適用される税を支払わずに輸入される商品を指します。当社の製品は他の多くの消費財企業の製品と同様に、第三者によって市場に密輸されることがあります。当社では、密輸の管理や推奨、あるいは自分たちが密輸に関与することは決して許されません。

正しい行動を取る

- 偽造品や模造品、もしくは何らかの製品侵害の疑いのある製品を見つけた場合には、Mosaicの「[Spot and Stop](#)」から、もしくは直接所轄のDiageo社内弁護士やブランド保証担当者に報告する
- 密輸の管理や推奨、その他のいかなる方法でも、絶対に密輸に関与しない。懸念がある場合はただちに所轄のDiageo社内弁護士に報告する

Q and A

私の顧客の1人が、多くの小さな小売店が規制されていないソースから私たちのブランドを購入していて、その一部が偽造品である可能性があると言っていたと言っていました。どうしたら良いでしょうか。

ブランドやアウトレットの詳細など、顧客からできるだけ多くの情報とインテリジェンスを要求し、Diageoが調査のために適切な当局と連携してそれらを使用することを説明します。収集した情報はすべて、所轄のブランド保証担当者やDiageo社内弁護士に引き渡す、またはMosaicの「[Spot and Stop](#)」を通じて送ってください。

最近数人の友人がバーで当社の製品を飲んだのですが、2人とも味が何かおかしかったと言っていました。報告すべきでしょうか。

必ず報告してください。「[Spot and Stop](#)」を通じた報告、または現地のブランド保証担当者やDiageo社内弁護士への報告が届くと、担当者が詳細な調査を行います。当社製品の侵害には様々な形態があり、製品が改ざんされたり、偽造品である可能性も考えられます。

必読項目の更なる詳細については[p43](#)を参照してください。

市場での競争

私たちは、世界中の自由で公正な競争を保護・促進することを目的としたすべての法律を遵守しなければなりません

誰もが成功する自由を求めています。しかし、その成功は必ず法の下で、当社の目標と価値観に見合った形で達成されなければなりません。多くの国においては、競合他社、顧客、流通業者、その他の第三者機関との取引を規制する競争法もしくは独占禁止法が定められています。競争法は現地マーケット以外でおこわれる業務も対象としている場合があります。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 所轄の市場に適用される競争法をよく理解し、不明な点がある場合には、何が法律で許可されているのかDiageo社内弁護士のアドバイスを受ける。

してはいけないこと:

- 競合他社と次のようなことを合意するまたは話し合う: 価格やその他の条件を固定する、生産を制限する、テリトリー、製品、顧客を配分する、特定の顧客や供給業者との取引を拒否する
- 競合他社と次のような企業秘密情報について話し合う: 価格、コスト、マージン、取引条件、マーケティング計画、新製品の発売
- 顧客や販売促進などの商業的問題に対する共通のアプローチを議論したり合意したりする場として、業界団体を利用する。

上記のようなことが生じた場に居合わせた場合には、その場を離れるか、その会話を中止し、直ちにDiageo社内弁護士に報告してください。

競合他社への対応

競合に関する情報を収集する際には、常に「[Diageo競合を知る指標](#)」に従ってください。

競合他社に企業秘密情報の提供を求めたり、情報を受け取ったりすることは許されません。

また、顧客や第三者機関に競合他社の企業秘密情報の提供を求めたり、情報を受け取ったりすることも禁じられています。

ただし、価格交渉の最中に顧客が自発的に競合他社の価格設定を比較した場合(たとえば、「Absolutの1ケースあたりの価格はSmirnoffよりも10ドル安い」など)、その情報の利用や保持は許可されています。

顧客への対応

ある顧客との取引条件を別の顧客と協議してはいけません。また、顧客を利用して競合他社に企業秘密情報を渡してはいけません。

多くの国では再販価格の合意や最低価格の設定、参考小売価格に従うように顧客にインセンティブを与える行為は違法とされています。

また、業者が競合製品の排除や顧客の再販を制限するような制約を課することも、多くの国で制限されています。

自分のマーケットに適用される規則を知り、うっかり違反してしまうことがないように注意してください。

Q and A

同僚に以前競合他社で働いていた人がいます。彼女は元勤務先の来年度の価格戦略を今でも個人のパソコンに入れているらしく、私に見たいかと持ちかけてきました。どうしたら良いでしょうか。

競合他社の価格設定に関する情報を議論したり受け取ったりしてはいけないこと、またその情報をDiageo社内の人に公開してはならないことを説明してください。必要に応じてその同僚、上司、もしくはDiageo社内弁護士と三者面談を設定し今後のポリシーについて話し合ってください。

新商品の発売について小売店の担当者との会議をしている途中、その担当者が自分のパソコンに入っている全競合他社の今後1年間に計画しているプロモーションの詳細情報のファイルを見せてくれました。どうしたら良いでしょうか。

その担当者に自分は競合他社の企業秘密情報にアクセスしてはならないことを伝え、ファイルを閉じてもらってください。その後直ちにDiageo社内弁護士に報告してください。その際自分が見た内容はメモせず、Diageo社内の者にその内容を漏らさないことを順守してください。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。

不正行為

私たちは、全力を尽くして不正行為の防止、抑止、発見、そして調査に取り組めます。

不正行為とは、欺瞞または不正な手段を用いて、次のことを行う行為を指します。

- 自分または他人のために利益を得る
- 他者に損失を与えるDiageoにおける不正行為は厳しく禁じられています。

誰もが、不正行為の被害者にも加害者にもなり得ます。Diageoは社員または第三者によって不正行為を受ける可能性があり、同様に、第三者がDiageoの社員による不正行為の被害を受ける可能性もあります。

正しい行動を取る

- Diageoまたは第三者の財産、資産、財務報告、会計に関わる意図的または故意の不正行為に決して関与しない
- Diageoの規範、ポリシー、指針、デスクトップ手順、基準を認識し、それらを遵守する
- 不正行為や管理上の不備が疑われる場合は、報告する



Q and A

承認された業務関連のイベントに参加した際、コーポレートカードを使ってチームに食べ物を買おうとしました。その時、同僚が現金で支払うことを提案してきました。そうすれば、経費を請求する際、金額を偽って多めに請求することができ、最新プロジェクトの実現に対する自分への報酬として受け取れるとのことでした。たしかに彼の言う通り、私はそのプロジェクトに全力を尽くしました。しかし、そのようなことは許されるのでしょうか。

いいえ、これは許されません。「出張および経費に関するグローバルポリシー」を遵守して、経費請求の提出を誠実かつ慎重に行わなければなりません。偽造したT&E経費を提出することは、Diageoに対する不正行為です。

顧客からのメールを装い、その顧客の銀行口座変更を依頼するメールを受け取りました。記載されている銀行口座の詳細は正しいのですが、連絡先の詳細が一致せず、不審なメールに見えます。第三者によるDiageoに対する不正行為ではないかと心配ですが、どうすればいいのかわかりません。

その通り、これはDiageoに対する不正行為かもしれません。疑わしいことはすべて通報してください。あなたの懸念を直ちにラインマネージャーおよび現地の社内弁護士に伝えてください。その電子メールが疑わしいと思われる場合は、当社のプロセスに従って直ちに csi@diageo.com へ報告し、この問題を調査してもらうべきです。

先輩から、当社の市場におけるPOS(販売時点情報管理)システムの資材をすべて供給する新しいサプライヤーを登録するように頼まれました。そのサプライヤーが先輩と名前が似ていることに気づき、彼女にそのことを尋ねたところ、誰にも言わないようにと言われました。彼女はまた、早急に請求書を支払う必要があるため、注文書を発行するように依頼してきました。しかし、新しい資料はまだ何も届いていません。どうしたら良いでしょうか。

あなたの懸念を直ちにラインマネージャーおよび現地の社内弁護士に伝えてください。これは、Diageo社員の職権濫用および/または虚偽の報告によるDiageoに対する不正行為の可能性があります。調達における不正行為とは、企業が第三者から物品またはサービスを購入することに関するあらゆる不正行為を指し、入札手続きが正しく行われていなかったり、納品されなかった商品やサービスに対する支払請求があった場合に起こります。今回のケースでは、実際に利益や損失が生じたわけではありませんが、利益を得ようとする意図や損失を生じさせようとする意図は、不正行為の一例となり得ます。不正行為は複雑であり、利益相反などの他の領域にまで及ぶ場合もあります。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。

マネーロンダリング と脱税

当社ではマネーロンダリングや脱税のリスクを軽減するために 責任をもって行動しています

マネーロンダリングとは、犯罪により得た利益を変換して、合法的な資金源からの資金に見せかけるためのプロセスです。

脱税とは、意図的に税金を納付しない違法行為です。脱税の促進とは、個人または法人による脱税を助ける第三者の行為です。

Diageoを保護し、第三者によるマネーロンダリングや脱税の促進に利用されないようにするために、疑わしい可能性のある取引や要求、第三者による違法行為に警戒する必要があります。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 「顧客を知る (KYC) プロセス」および「事業提携者を知る (KYBP) プロセス」に従う (詳細は、[汚職防止に関するグローバルポリシー](#)および[事業提携者を知る \(KYBP\) 基準](#)を参照してください)
- 顧客またはベンダーの詳細、状況、プロフィールに変更があった場合は、いかなる変更も記録し、所轄の財務チームに情報を提供する
- 必要な制裁チェックを実施した顧客およびビジネスパートナーに限定して取引を行う ([p23の「制裁」を参照してください](#))
- 顧客やベンダーがマネーロンダリングや脱税に関与していることを示す危険信号があれば、Diageoの社内弁護士に直ちに報告する

マネーロンダリングまたは脱税に関与している可能性を示唆する危険信号

次のようなビジネスパートナーの行動は、疑わしい取引の可能性があるので全社員が十分に注意する必要があります:

- 個人またはビジネスのバックグラウンド情報の提供に不自然なまでに非協力的である
- 現金での支払いを希望する
- 請求書の金額を超える金額や異なる通貨での支払いを希望する
- 主な事業所 または税務上の居住地とは別の場所で法人化されている
- オフショア口座または事業が行われている国とは異なる国の銀行口座を用いた資金の授受を希望する
- 複数の口座や第三者機関を通じた資金の授受を希望する

Q and A

ある顧客から、現金と小切手を組み合わせて複数の口座から支払ってもよいかと聞かれました。承諾しても良いでしょうか。

これは十分に注意する必要があります。これは疑わしい方法であり、マネーロンダリングである可能性もあります。Diageoでは第三者機関からの小切手を受け取ることを認めていません。顧客へ回答する前に、Diageo社内弁護士のアドバイスを受けてください。

取引のある流通業者がマネーロンダリングで有罪判決を受けたとの連絡を受けました。どうしたら良いでしょうか。

直ちにDiageo社内弁護士に連絡し、その流通業者からの受注を中止してください。Diageoではマネーロンダリングで有罪判決を受けた個人や組織には販売しません。

ある流通業者から、A&P投資のための支払いを契約の流通対象地域外にある銀行口座で受けることができるか聞かれました。これを認めてもよいでしょうか。

いいえ。これは疑わしい問い合わせであるため、直ちに所轄のDiageo社内弁護士に報告して、この顧客と商取引関係を継続すべきかどうか、継続すべき場合にはどのような方法で継続すべきかについて判断するのに必要なあらゆる情報を提供しなければなりません。

必読項目の更なる詳細については[p43](#)を参照してください。

制裁

当社は国際制裁や他の貿易規制を遵守しています

Diageoの[汚職防止に関するグローバルポリシー](#)に詳しく定められている通り、当社は事業を行う上で、国際制裁やその他の貿易制限において適用されるすべての法規制を、これらの措置の継続的な改正を考慮しながら遵守しなければなりません。

制裁や貿易規制には、国際連合、欧州連合および米国財務省外国資産管理局 (OFAC) を含む国際的に認められた機関が設けているものがあります。制裁は、特定の国および/またはその国民との取引を禁止または制限するために課されるもので、その目的は様々な外交政策や国家安全保障に関する目的の達成を推進することにあります。制裁には金融制裁、資産凍結、渡航禁止および禁輸措置等さまざまな形態があります。

既存の制裁プログラムを尊重できない場合、個人、団体、政府、または国家と直接的または間接的に取引を行ってはなりません。このため当社は取引する顧客、ベンダーおよびその他ビジネスパートナーの身元を知る必要があります。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 事業提携者の真の身元が確認でき、適宜実施すべきKYC/KYBPプログラムによる精査を経て、当該提携者が制裁対象でないことを確認できるまでは、当該提携者と関係を結ばない
- 制裁を精査する過程で浮上した暗示的なサインのようなものや懸念事項は、グローバルポリシーに定義されている通り、Diageo社内の弁護士および/または制裁コンプライアンス担当者 (SCO) に直ちに照会する
- 制裁対象国で事業活動をしている、またはその予定がある場合は、その旨をDiageo社内弁護士および/またはSCOに知らせる

Q and A

新規流通業者を獲得できそうなのですが、その会社は近隣の経済制裁対象国で当社のビジネスとは無関係な事業利益を得ているようです。どうしたら良いでしょうか。

流通業者がKYC / KYBP プロセスを通じて制裁審査を受けていることを確認し、Diageoの社内弁護士やSCOに直ちに連絡して、対処方法についてアドバイスを受けてください。

顧客の1社が制裁リストに表示されている場合、どうしたら良いでしょうか。

制裁スクリーニングツールにより既存の顧客の1人が制裁リストに載っていると特定された場合、その顧客との取引を直ちに停止し、Diageoの社内弁護士および/またはSCOに通知する必要があります。

必読項目の更なる詳細については[p43](#)を参照してください。



当社 の社員

お互いの価値を認め
尊重し合う

健康、安全、個人の安全

差別とハラスメント

人権

健康、安全、 個人の安全

私たち全員が労働環境の安全を確保する責任を担っています

お互いを大切にしていることを示す証の1つが、自分自身と周りの人々の安全の確保です。私たちは皆、Diageoの拠点で働いている人、または私たちの活動によって影響を受ける人の健康、安全、個人の安全を確保する役割を担っています。そして全員が毎日、どこでも、無事に家に帰れるように、それぞれの役割を果たす必要があります。

安全な環境とは、私たちが行うすべてのことが、適用される法律、基準、および職場の健康、安全、およびセキュリティに関するベスト プラクティスに準拠している場所であり、またです。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 自分の職場および職種に適用される安全とセキュリティに関するポリシー、基準、手順を知り、それらに従う
- 傷害や疾病を予防するために、危険な行動、状況、慣行に対し適時に異議を唱える
- 事故、事件、ニアミス、ポリシー・基準・法律への違反、健康・安全・セキュリティに対するその他リスクが発生した場合には、すみやかに報告する
- 健康、安全、セキュリティに関する必須研修を修了する
- 徹底してDiageoイベント計画およびリスク管理指針を遵守する



Q and A

自分のチームが参加する社外イベントの計画を担当しています。開催にあたり、安全とセキュリティのチェックを行うように指示されました。本当に必要ですか。

もちろん必要です。当社の全社員には、ビジネスが当社敷地外で行われる場合でも、全社員に対し労働条件の安全性とセキュリティを確保する責任があります。そのためにはリスクアセスメントの実施が有効的です。イベント開催施設が当社の基準に準拠していることを確認し、特定したリスクを軽減することは社員の安全や当社の世評の保護につながります。

数週間後に海外への出張を予定しています。その国は安全性が低く、予防接種が必要かもしれないため不安を感じています。どうしたら良いでしょうか。

出張前に所轄の労働安全衛生部およびコーポレートセキュリティ担当者に相談してください。彼らは出張に必要な予防接種、医療、国の安全情報に関するトレーニングを確実に提供してくれます。かなりリスクの高い地域への出張の際にはチケットの手配ができる前にTAPS（旅行と個人の安全）研修を修了し、健康診断を受けて問題がないことを確認する必要があります。

Diageoのブランドは、大規模なコンサートやスポーツイベントから、単一店舗での活性化まで様々なイベントで継続的に宣伝されています。イベントを安全かつ安心できるものにするためのガイドランスはどこで入手できますか。

ガイドランスはDiageoイベント計画およびリスク管理指針 (Diageo Event Planning and Risk Management Guidelines) で確認できます。またイベントセキュリティ質問用紙 (Event Security Questionnaire) に回答することでも確認できます。より詳しい助言が必要な場合には、corporate.security@diageo.com までご相談ください。

必読項目の更なる詳細についてはp43を参照してください。

差別とハラスメント

私たちは、多様性を尊重してお互いの価値を認め、差別やハラスメントを容認しません

私たちは皆、従業員、サプライヤー、ビジネスパートナー、地域社会のメンバーがそれぞれの価値を認められ、尊重され、自由に成功できる環境を作る責任があります。Diageoでは活気に満ちたチーム文化の一部として文化のおよび個人の多様性を祝い、国連の女性のエンパワーメント原則に署名しています。当社は人種、宗教、肌の色、民族、出身国、障害、性的指向、性別、性別自己認識、性別表現、婚姻関係などに基づく差別やハラスメントを容認しません。

私たち一人ひとりが、自分の行動において最高水準の誠実さを示す責任を負っています。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- すべての人々に尊厳と敬意を持って接する
- 文化のおよび個人的な多様性を尊重する
- オープンな雰囲気とチームワーク、信頼を育む
- 差別的、攻撃的もしくは脅迫的な行動、ハラスメントまたはいじめを容認したり、これらを行ったりしない

いじめとみなされる行動とは？

いじめの例には次のようなものがあります。

- 他人に対し大声で怒鳴る、または他人を嘲笑うもしくは侮辱する
- 身体的または心理的な脅し
- 過剰な監督や、不適切なまたは軽蔑的な発言
- 立場が上の者による権限や権力の乱用
- 仲間をミーティング/コミュニケーションから不当に除外する行為

容認されない行動

次のような行動は容認されない行動となります:

- 他人に対するハラスメント、セクシャルハラスメント、いじめ
- ハラスメントやいじめの苦情を提起した人に対する虐待、脅迫または報復
- 害意または悪意を持っていじめ、ハラスメントまたはセクシャルハラスメントを申し立てること
- 何らかの調査中に、虚偽のまたは誤解を与えることを意図した情報を提供すること

Q and A

私の上司は職務の成果に対する要求が高く、部下に結果を出すことを求めてきますが、非常に威圧的時には個人的に侮辱することさえあります彼女を助けたと思っていますが、誰かに話したら状況が悪化したり、仕事が危うくなったりするのではないかと心配です。どうしたら良いでしょうか。

当社ではチームワークのあるオープンで相互の信頼感に支えられた職場環境を提供することを目指しています。状況や各人の立場に関わらず、いじめや威圧的な態度を許容しません。当社では一人ひとりが異なっていて、そして個人の許容レベルが違うことを認識しています。つまりあなたの個性も尊重されるのです。上司に相談することができない場合は、人事担当者または上司の上司に問題を相談してください。Diageoではこのような状況で問題提起することに対する報復行為を容認しません。

私のP4Gのミーティングで私のラインマネージャーは私の成果について非常に否定的なフィードバックを行い、私の欠点を繰り返し強調しました。マネージャーのやり方があまりにも攻撃的であったため、私は脅迫され不当な扱いを受けていると感じました。

職場でのいじめは一般的に(ただしこれに限定されるわけではありません)、口頭、身体的、心理的、またはその他の方法による直接的または間接的な不適切な行動を、1人または複数の人が別の人は他の人に対して行うことを含みます。このような行動・態度はが単発的であった場合職場では無礼に感じられるかもしれませんが、いじめには当てはまらないかもしれません。

社員のパフォーマンスや行動に対する正当かつ建設的な批判や社員からの合理的な依頼は職場でのいじめに含まれません。このような批判や要求は、通常の雇用とマネジメントの一環として行われるものであり、それらと異なる行為としてとらえられるべきものではありません。しかし本例のように、パフォーマンスのフィードバックを受けたことで不快感や怒りを感じた場合は、通常のチャネルを通じて事態を報告することをお勧めします。

必読項目の更なる詳細についてはp44を参照してください。

人権

私たちは、人権や社会に対する貢献を目指しています

私たちは、私たちが行うすべてのことにおいて、国際人権基準を尊重し促進する責任があることを認識しています。Diageoでは国際連合のビジネスと人権に関する指導原則に沿った行動を約束しています。当社のポリシーは、いずれも当社が調印している労働における基本的原則および権利に関する国際労働機関 (ILO) 宣言、子どもの権利とビジネス原則、企業のためのLGBTIに関する国連行動基準、国連の女性のエンパワメント原則、国連グローバル・コンパクトに基づいています。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- すべての人々に尊厳と敬意を持って接する
- 文化的および個人的な多様性を尊重する
- 差別的、攻撃的もしくは脅迫的な行動、ハラスメントまたはいじめを容認しない
- 賃金・労働時間に関する法令を遵守しない、児童労働を許可する、労働組合参加の自由を認めないなど、誰かの人権を侵害するような行動をとっている、またはその疑いがある人物と、それを承知のうえで事業を行わない
- 取引するパートナー、サプライヤー、その他の第三者機関に対して、人権に関して当社と同様の基準を適用し、当社の「取引業者との提携に関するグローバル基準」の原則の範囲内で行動するように求める

Q and A

取引先の1社が公正な賃金を支払っていない可能性があることがわかりました。業者との契約の更新は来年まで予定されていませんが、この問題を無視してはいけないと思います。どうしたら良いでしょうか。

Diageoではサプライヤーおよびビジネスパートナーにそれぞれの業界における公正な賃金の支払いを求めています。上司および購買チームに懸念事項について相談のうえ、適切な措置について合意を得てください。

必読項目の更なる詳細についてはp44を参照してください。



当社の資産 と情報

所有者としての行動

情報管理とセキュリティ

データプライバシーと個人情報

企業の所有物とリソース

事業記録

情報管理 とセキュリティ

私たち全員がDiageoの情報を保護・管理する責任を負っています

Diageoの情報は大切な資産であり、社員それぞれが情報の管理・保護に協力する必要があります。機密または極秘情報が社外に漏れた場合、市場競争においてマイナスになるばかりか、当社の財務成績に影響を与えたり、世評を傷つけることにもつながります。また、社外のビジネスパートナーの機密情報を預かる場合にも適切に管理・保護しなければいけません。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 安全性の高いパスワードを使い、パスワードやユーザー識別情報を秘密にしておく
- パブリックドメインにないすべてのDiageoの情報を分類し、その分類方法は、社内の情報処理基準 (Information Handling Standard) が定める通りに「一般」「機密」「極秘」の機密種別に従う
- 機密情報または極秘情報については、業務上必要な者のみが協議したり、アクセス権を持つようにし、機密情報や極秘情報に適切なアクセス制御が適用されていることを確認する
- 情報が機密であるか否かに関わらず、すべての情報を情報所在指針 (Information Location Guidelines) に従って適切に整理、識別、およびアクセス可能な状態に保ち、破棄する場合は、職務もしくは市場情報資産インベントリに基づいて安全に破棄する
- 公共の場 (カフェ、空港、鉄道駅など) では、不注意により情報が漏れるリスクがある場合、機密の可能性のある業務をおこなわず、ネットワーク所有者にネットワーク名とパスワードを尋ね、正当なWi-Fiアクセスポイントにアクセスできるようにする
- 社員の入社、異動、退職などがある場合には、情報アクセス要件が適切に供与、変更、削除されるよう特に注意する

Q and A

情報への不正アクセスが行われている
と思います。どうしたら良いでしょうか。

情報セキュリティに関する事故はすべてすみやかに csi@diageo.com に報告してください。コンピューターセキュリティインシデント対応チームがインシデントについて調査し、これを抑制するための対応プロセスを実施し、リスクを最も効果的に管理するための更なる措置を講じます。個人情報に侵害された可能性がある場合は、すぐに報告してください。当社は短いタイムラインの間に報告をするという規制に従わなければいけない場合があります (例:72時間以内)

来週から数週間移動が多くなる予定なのであまりパソコンを持ち歩きたくはありません。インターネット経由で個人の電子メールにアクセスできることはわかっているので、会社の受信ボックスに自動転送を設定して、自分宛てのメールを個人アドレスに転送しても良いでしょうか。いいえ、Diageoの電子メールを個人アドレスに自動転送することはできません。

これは当社の情報のセキュリティを危険にさらす行為となります。メールには通常であればDiageoのデジタルセキュリティシステムで保護されている機密情報が含まれる場合があり、これが個人用メールアカウントでは保護されないからです。

必読項目の更なる詳細についてはp44を参照してください。



極秘情報 とは？

許可なく開示されるとDiageoやその子会社に実質的損害や重大な不利益が及ぶこととなる場合、または法規制が開示を禁じている場合、その情報資産は極秘情報に該当します。機密情報と極秘情報を区別する方法の一つは、その情報が開示された場合におけるDiageoへの影響度を考慮することです。極秘情報の開示は、Diageoの評判や株価に影響を与えるといった可能性をもたらしますが、機密情報の開示は、そのような影響をもたらすとは限りません。

極秘情報の例

- 当社のレシピや蒸留プロセスといった企業秘密
- 個人を識別できる機密情報

機密情報 とは？

許可なく開示されると (たとえDiageo内部での開示であっても)、Diageoやその子会社に損害や不利益が及ぶ可能性がある場合、その情報資産は機密情報に該当します。

機密情報の例

- 非公開財務情報
- 事業計画や予測、戦略など
- マーケティング、イノベーション、プロモーション活動の計画
- 価格リストや顧客リスト
- 当社の社員、顧客、サプライヤー、消費者などに関する非機密個人情報 (p32 データプライバシーと個人情報 を参照してください)
- 給与データ

情報資産インベントリと リーガルホールド

ある種の情報に関しては、一定期間保持し安全に保管することが求められています。保管期間は情報資産インベントリに記載されています。各チームにはチームの情報インベントリへのアクセス方法を把握している「情報保持担当者」が名目するようにしてください。

時々捜査、監査、訴訟関連の要請により情報資産インベントリに指定されている通常の情報保持期間を延長して情報を保存する必要が生じる場合があります。これは一般的に「リーガルホールド」と呼ばれるものであり、その場合には、Diageo社内弁護士の指示に従って行動してください。

データプライバシー と個人情報

私たちは個人情報を尊重し、責任をもって取り扱います

職務上、同僚や顧客、サプライヤーや消費者、その他の個人に関する個人情報を保持していたり、アクセスできたりする社員がいます。すべての個人のプライバシーを尊重し、当社の価値観、適用法に従って情報を保護し、プライバシーを人権として擁護することが不可欠です。

個人の健康、生体認証、人種、民族、政治的意見、モラル・信仰、性生活、犯罪活動などに関わる個人情報の機密情報は、特に慎重に取り扱わなければなりません。

正しい行動を取る

当社、または当社に代わって個人情報を収集、保持または処理する場合は、以下を必ず行わなければなりません

- 個人情報がどのように使用されているかについて透明性を保ち、当社の「プライバシーに関する通知」で定められた事項に従う
- 利用目的に対して適切かつ関連性のあるデータのみを収集する
- 必要な情報のみを、必要な期間のみ収集する
- 要求に応じて不正確な情報を訂正し、個人情報を最新の状態に保つ
- 個人情報を保護し、機密性を保持する
- 個人情報を使用する際の各個人に対するリスクを常に考慮し、リスクを軽減するための措置を講じる
- 個人情報に関連する潜在的または実際の情報漏洩インシデントについては、直ちにDiageoのグローバルデータプライバシー責任者 (DPO@diageo.com) をCCに含めて、CSI@diageo.comまで報告する
- Diageoに代わって個人情報を保持、収集、処理する第三者を利用する場合は、業務提携を始める前に、購買部およびセントラルプライバシーチームと協力して、プライバシーリスク評価を行う
- 個人情報保護責任者またはDiageo社内弁護士からの助言なしに、収集したデータを国外に転送しない

個人情報の取り扱いと使用

個人情報の取り扱い注意事項:

- 透明性を確保し、個人情報の利用目的を伝える
- 利用目的どおりに使用する
- 必要なものだけを収集する。少なければ少ないほど適切です
- 情報の正確性、関連性、最新の状態を保つ
- 必要な期間のみ保管する
- 得た情報を保護する
- 責任を持つ

企業の所有物 とリソース

Q and A

代理店と協力して革新的な「ビッグデータ」インターネット分析プロジェクトを実行し、行動に関する情報を得たいと思っています。データプライバシーに関するリスクアセスメントを実施する方法を教えてください。

分析または「プロファイリング」を目的として、個人情報の収集、または処理が含まれる新規プロジェクトを計画する際には、Diageo社内弁護士に法的助言を求め、プライバシーに関する影響評価の実施を支援するセントラルプライバシーチーム (DataPrivacyTeam@Diageo.com) まで連絡してください。これは、当社から代理店に個人情報の処理を依頼する際も同様に適用されます。

会社のシステムにある保護されていないエクセルシートに、私がアクセスすべきでない社員の個人情報が入っているのを見つけました。パスワードとアクセス制限によりこの情報を保護する必要があることはわかっていますが、その方法がわかりません。

確かにそういった情報は慎重に保護する必要があります。この種の個人情報に関する問題は、直ちにcsi@diageo.comへ報告して、問題を調査し、適切な技術的および組織的セキュリティ管理が実施されるようにしてください。

必読項目の更なる詳細については、[p44を参照してください](#)。

私たち全員が企業の所有物とリソースを保護する責任を担っています

各社員がそれぞれにDiageoの知的財産 (IP) から会社の備品 (モバイルデバイス、コンピュータ、プリンター、コピー機、社用車など)、会社の資金、設備、情報など幅広い範囲にわたるDiageoの所有物やリソースを預かっており、一部に関しては個人のデバイスに保管されている場合もあります。場合によっては社外の団体や個人、ビジネスパートナーに属するリソースを預かっている場合もあります。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- Diageoの資産やリソースは、合理的、合法的かつ適切な方法でのみ使用し、正式な承認を得ることなく使用、持ち出し、売却、貸与、借用、譲渡しない
- Diageoの資金を使用する場合や会社を代表して財政的な決断を行う場合は、常に責任を持ってDiageoの最善の利益のために行動する
- 出張・経費に関するグローバルポリシーを遵守し、出張・経費請求の提出や、社員の出張・経費請求の承認を誠実かつ慎重に行う
- 社外の団体や事業提携者の所有物やリソースを大切に扱い、所有者の許可を得ることなく、社外の個人または団体が著作権をもつマテリアルの使用、ダウンロード、コピー、配布、ウェブサイトへの投稿などを行わない
- 製品開発、技術開発、広告または販促キャンペーン等に関わる場合には、Diageo社内のIP (知的財産) 担当弁護士に相談し、当社の知的財産権が適切に保護されるようにする
- 社員の業務 (電子メールなど、さまざまな方法での連絡や、業務上で得た連絡先など) はDiageoに帰属し、法律上許される範囲において、本人の退職後でも、会社がアクセスし、使用する可能性があることを理解する

知的財産とは?

個人情報の取り扱い注意事項:

- 当社のブランドを保護する商標
- 当社独自の技術や生産法などといった当社の発明を保護する特許
- 当社のコミュニケーションや広告・マーケティングマテリアル、当社独自のポトルやパッケージを保護する著作権やデザイン
- 当社のレシピや蒸留プロセスといった企業秘密

Q and A

Diageoのメールアドレスから友人にメールの送受信に使用することは許可されただし、Diageoでは正当な事業目的に基づき、社内ポリシーおよび現地の法規に則って従業員のメールにアクセスしたり使用したりする可能性があることをご留意ください。

Diageoのメールアドレスを個人的なメールの送受信に使用することは許可されただし、Diageoでは正当な事業目的に基づき、社内ポリシーおよび現地の法規に則って従業員のメールにアクセスしたり使用したりする可能性があることをご留意ください。

必読項目の更なる詳細については、[p44を参照してください](#)。

事業 記録

Diageoはすべての事業領域において総体的なパフォーマンスにコミットしています。当社では事業記録を漏れなく正確に作成し、適切な承認を受けるようにしています

社員一人ひとりに、Diageoのために作成する記録はすべて客観的に正確な事実であることを確認する責任があります。

財務情報や財務以外の情報は、正確に記録・報告し、当社の定める法規制の要件を満たすことが求められています。虚偽の記録は場合によっては詐欺行為とされ、社員本人およびDiageoが民事・刑事罰の対象となることがあります。また、正確な記録は情報に基づいた事業上の判断を下すことができるほか、株主や監督機関、その他関係者に対する当社の責任を果たすために不可欠です。Diageoは、真正で説得力があり、商業的に正当な理由がない限り、ある期間の売上が別の期間の記録に付け替えられるような行為を許容または容認しません。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 法規制の要件および社内基準に準拠し、すべての事業記録を正確に記録する
- ある決算期中の売上や経費を故意に別の決算期に移行させたとみなされるような行為を正当な理由なく行ったり、支援したりしないたとえば、特定の顧客に対する支払いの条件を変更もしくは延長する行為、購入商品の返品ポリシーを変更する行為、顧客に特別なもしくは変則的な信用取引条件を許可する行為、または翌期の納品までの倉庫保管を「無料にする」または「支援」する行為が挙げられます
- Diageoを代表して締結する契約はすべて適切な者からの承認を得ていることを確認する(詳しくは、[グループ全社の権限についてのステートメント\(グループ全社のSoA\)](#)または現地マーケットの権限についてのステートメントを参照してください)
- 当社の継続的な開示プロセスの一環として、期末に異常な水準の在庫品を上級経営陣に報告する
- 現地マーケットもしくは所属のビジネスユニットの情報資産インベントリ(p31を参照してください)に記載の保持期間に従って事業記録を保存する
- (自分の退職後にアクセス・使用されるものも含め)会社がアクセス・使用する期末の慣行やプログラムに関する不明点は、財務部および法務部の同僚に相談する
- Diageoの社員に効率的かつ経済的な出張と宿泊を提供する上で必要な要件を定めた出張および経費に関するグローバルポリシー(Global Travel and Expenses Policy)を遵守し、出張や宿泊等の内容が安全性、持続可能性、サービス、価格における最低基準を満たしていることを確認する

事業記録とは?

事業記録には業務の過程において作成、受領したあらゆる書類およびコミュニケーションが含まれます。つまり、財務情報および会計帳簿のほか、プレゼンテーションや事業計画、法律文書、あらゆる調査やテストの結果、人事関連書類、出張旅費や経費精算に関わる書類などが全て含まれます。

Q and A

決算時期が近づいてきたため、上司から期をまたがずに今期中に当社製品を大量に購入してもらうために一部の顧客にインセンティブを与えてほしいと頼まれました。これまでの販売の実績からみると、その顧客は大量購入した商品を今年中に消費者に販売することができなと思います。承諾しても良いでしょうか。

いいえ、これは「トレードローディング(取次上乗せ)」と呼ばれ、ある決算期から前後の決算期に売上を故意に移すことを指します。需要増加やラベルやパッケージ変更に加えたり、大規模なプロモーション活動や値上げ発表の前に購入量を増やす場合など、正当な理由により、当社と顧客の双方が普段の取引量を越えて在庫を増やすことが適切であると考えられる場合もあります。そういった場合でも、常に明確かつ偽りのない商業上の理由によって行わなければなりません。不安がある場合は、Diageo社内弁護士や財務部に相談してください。

新規納入業者と5年契約を結ぶ必要があります。どのような承認が必要でしょうか。

契約期間が5年なので、重要調達契約としての取扱いが必要です。承認プロセスの要件を具体的に掲載している[グループ全社の権限についてのステートメント\(グループ全社のSoA\)](#)を参照してください。また、多くのマーケットではそれぞれ現地の権限についてのステートメントを用意しています。所轄の財務担当者に相談し、現地の要件を満たしていることを確認してください。さらに、これは新しい業者との取引であるため、当社の「事業提携者を知る」(KYBP: Know your Business Partner)基準の要件が満たされるかについても確認する必要があります。

必読項目の更なる詳細については、[p44を参照してください](#)。



当社のコミュニティ とパートナーシップ

私たちが築き上げてきた関係を誇りに

品質

原料から瓶詰めまでの持続可能性

慈善活動

社外コミュニケーションとソーシャルメディア

顧客、サプライヤー、その他の取引先との関係

品質

当社ブランドの品質は、今もこれからも当社のセールスの中心となり続けます

私たちは、世界最高水準を誇る高級飲料ブランドを支える社員であり、可能な限り最高品質の商品を消費者に届けることに情熱をもっています。当社製品の原材料からパッケージ、カスタマーサービスから製品デザインまで、また当社のサプライチェーン全体にわたる当社のビジネスのすみずみにおいて最高水準の品質を実現することにより、当社の評判を維持・成長させていくことは、社員一人ひとりの責任です。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 当社ブランドおよび関連する商品が、消費者にとって安全であることを確認するとともに、適用されるあらゆる法規制に準拠し、パッケージや機能に欠陥がなく、一貫して優れた味であることを**保証する**
- パッケージデザインおよびその他の製品を変更する際には、必ず当社の品質水準に従って適切に行われることを**確認する**
- ベンダーや外部生産者を含む事業提携者が当社の品質グローバルポリシーに従って事業活動を行っていることを**確認する**
- 所属のビジネスユニットまたは現地の品質管理システムに**従う**



原料から瓶詰めまでの持続可能性

Q and A

最近家族がSmirnoff Redのボトルを購入したのですが、フタが開かないと言われました。どうしたら良いでしょうか。

製品のリコールが必要な場合でも、製品の品質や安全性に関する懸念があれば迅速に対応する義務があります。ただちに現地のサプライチェーンに問題を報告してください。

生産ラインに従事している社員ですが、通常の社内許容レベルを超える欠陥のある商品に気づきました。上司には報告しましたが、些細な欠陥なので気にしなくてもよいと言われました。それで良いのでしょうか。

いいえ。当社ではあらゆる業務において最高水準を実現するよう努めています。私たちは、お客様に最高の製品を楽しんでいただきたいと考えています。たとえわずかな品質上の欠陥であっても、これが損なわれ、私たちの評判が損なわれる可能性があります。再度ラインマネージャーに連絡してその決定に異を唱え、必要であればマネージャーの上司に提起してください。

必読項目の更なる詳細については、[p44](#)を参照してください。

当社は、私たち全員が依存している天然資源の保護に取り組んでいます

私たちが成功を長期的に継続できるかは、私たちを取り巻く人々と地球にかかっています。私たちは貧困、不平等、気候変動、水ストレス、生物多様性の損失、その他の課題が環境とコミュニティの繁栄を脅かしていることを認識しています。

Society 2030 Spirit of Progress は、より包括的で持続可能な世界の創造に向けたDiageoの10年間の行動計画です。**Society 2030の目標**は、この10年間の行動計画を支えるものであり、創業者の遺志を継ぎ、社内、地域社会、社会全体にポジティブな影響をもたらすことを目的としています。

当社の環境に関する**グローバルポリシー**は、Diageoの企業行動規範の一部を成し、環境に与える影響および環境から受ける影響を管理するにあたっての私たちの義務と期待を定めています。環境ポリシーはDiageoのすべての経営陣と社員、サプライヤーや請負業者を含むすべての第三者組織に適用されます。

当社のすべてのブランド、マーケット、供給拠点は、環境への悪影響を抑え、環境の持続可能性を推進する機会を模索することを目指しています。私たちと自然界との関わり合いは複雑です。当社は「原料から瓶詰めまで正しい方法で事業を行う」という約束に基づき、持続可能性に対する包括的なアプローチの発展を継続していきます。

環境に関する**グローバルポリシー**の「詳細情報の入手先」セクションに、社内向けの有用なリソースやトレーニングへのリンクが掲載されています。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- 水やエネルギーなど各種資源の無駄使い、非効率なリサイクル活動(例:パッケージ、プロセス副産物、耐用年数を過ぎた機器)など、持続可能でない行為を目にした時には異議を唱える
- 事業上の意思決定において環境への影響を考慮していない同僚には異議を唱え、いかなる懸念事項に対しても自信を持って声を上げる
- ボランティア活動、グリーントラベル、省エネなど、地域の環境維持への取り組みに参加し、支援する
- 環境リスクや環境ハザード、何かが間違っていると感じられるような状況は、ラインマネージャーまたはSpeak Upを通じて必ず速やかに報告する
- 取引先での環境への影響低減のために取引業者と協力できる方法を模索する
- 事業内外での持続可能な慣行について率先して学び、知識を広げる

Q and A

当社の運営およびサプライチェーンにおける原料から瓶詰めまでの持続可能性について、具体的なガイダンスが必要なのですがどこで入手できますか？

ポリシーポータルの環境に関するページに、社内関係者が当社の戦略を実現するためのリソースやガイダンスが掲載されています。ポータルに用意されたコンテンツは、以下のテーマごとに整理されています:低炭素の世界への移行を加速し、生命のために水を保護し、デザインによって持続可能なものにする。

顧客のひとりから、原料から瓶詰めまでの持続可能性について尋ねられました。答えるのに役立つ情報はどこで見つかりますか？

最も多く寄せられる質問に答えるために使える「安全な情報源」は複数あり、それらはすでに一般に公開されています。当社ウェブサイト上の**Society 2030**ページおよび**環境に関するグローバルポリシー**では、当社の目標をケーススタディと合わせて説明しています。また、**年次報告書&ESG報告書インデックス**は、Society 2030をどのように実現しているかについての追加情報を提供しています: Spirit of Progressの目標をどのように達成するかについて、さらに詳しく説明しています。これらのページで必要な情報が見つからず、さらにサポートが必要な場合は、spiritofprogress@diageo.comまでお問い合わせください。私の部署では持続可能性に関して素晴らしい仕事をしていきます。これを外部にどのように伝えることができますか？

私たちが外部に公表する情報は、妥当性を確保し、グリーンウォッシュを避けるために管理することが重要です。コンテンツはすべて、公開する前にコーポレートリレーションズ(CR)と法務部の承認を得なければなりません。コンプライアンスに準拠した外部ステートメントを作成する方法に関する具体的なガイダンスは、「持続可能性の主張に関するガイダンス(Sustainability Claims Guidance)」に記載されています。このガイダンスで必要な情報が見つからない場合は、所轄の法律顧問にご相談ください。

必読項目の更なる詳細については、[p44](#)を参照してください。

慈善活動

私たちは、地域社会で活発に貢献したいと考えています

当社の事業活動は、世界中の何百万人もの人々の生活に直接影響を与えており、当社が事業を行っている国や地域社会は、当社の存在から利益を得るべきであると考えています。Diageoが企業として慈善寄付を行うことは、国や地域社会への貢献方法のひとつです。

当社が慈善活動を行う際には、高い倫理観をもって行動し、あらゆる慈善活動に透明性を確保するとともに、適用法に準拠して行うことに加え、Diageoの事業に対して不正に便宜を図る試みに屈することのないようにする必要があります。当社では、純粋な慈善活動にのみ協力し、当社の慈善寄付が慈善目的にのみ用いられるよう確認しなければなりません。

Diageoとして寄付をおこなう際には、その金額に関わらず、下記の通り事前に必要な承認を受ける必要があります。これは、純粋な寄付が賄賂を含む別のもとの誤解されるリスクを回避するためです。政府関係者（定義はp17を参照してください）または政府関係者の代理人が、慈善寄付を募ったり、提案したり、要請したりした場合や、何らかの形でDiageoが協力している慈善活動に関与している場合には、必ず所轄のコーポレートリレーションズ部およびDiageo社内弁護士に通知してください。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- Diageoとして何らかの慈善寄付を行う場合には、事前に所轄のコーポレートリレーションズ部の承認を得る
- 政府関係者が関わる慈善活動に寄付する場合には、事前にDiageo社内弁護士の承認を得る
- 慈善寄付を行った場合には、現地マーケットの慈善寄付条件に従って、適切なDiageo会計システムに寄付内容を記録する

Q and A

慈善寄付金を募るイベントで、テーブルの後援と製品の提供を依頼されています。協力は可能ですか？

協力はできますが、当社として慈善活動を支援する際には必ず支援する団体が適切なものであることを確認する必要があります。返答をする前に所属の現地マーケットの慈善活動条件に従い、所轄のコーポレートリレーションズ部の承認を得て、テーブルの後援の支払いおよび製品の寄付を記録してください。

地元の学校で子供たちの読解力向上を支援するプログラムに個人的に参加しています。プログラムでは今、新しいボランティアを募集しているので、同僚に参加をお願いしようかと思っています。承諾しても良いでしょうか。

もちろん同僚に参加を呼びかけても構いませんが、Diageoのプログラムではないため、就業時間中に行うことはできません。当社では、社員が自分自身や地域社会にとって大切だと考える問題を追求していくことを奨励しています。しかし、私たちの行動が、法定飲酒年齢未満の未成年者に対する製品のマーケティングであると誤解されないよう、特に慎重に行動してください。具体的なアドバイスが必要な場合には、所轄のコーポレートリレーションズ部に相談してください。

必読項目の更なる詳細については、p44を参照してください。



Diageoはどのような団体を支援していますか？

当社では、慈善目的や社会貢献目的、公共への利益を目的として運営する慈善団体や民間非営利団体（NGO）、その他非営利団体、地域自治団体などの支援を考慮しています。所轄のコーポレートリレーションズ部に相談してください。

企業による慈善活動とは？

Diageoの慈善活動への支援にはさまざまな形があります。資金の寄付や当社製品の提供、衣類の提供などといった現物での寄付、限られた時間内でのボランティアなどが含まれます。

個人的な慈善活動

社員同士の間でマラソンへの出場や手作りケーキのバザーや使用済みおもちゃの収集など、さまざまな形で個人的な慈善活動の支援を依頼されることがあります。公式にDiageoがその取り組みへの支援をおこなっていない場合には、企業としての協力とはみなされず、ここで明記されている手順の対象とはなりません。しかし、個人的な寄付や慈善活動がビジネスとしての寄付と誤解されるおそれがある場合には、所轄のコーポレートリレーションズ部に相談してください。

社外コミュニケーション とソーシャルメディア

社員一人ひとりが、責任をもってコミュニケーションをとる必要があります

私たちの行為や言動、当社のステークホルダーが当社について話すことすべてがDiageoの評判に影響を与える可能性があります。情報が瞬時に伝わる、相互につながりあう世界においては、投資家やメディア、地域社会や政府の代表者、商業上の提携者、顧客、消費者といったあらゆる社外のステークホルダーとのコミュニケーションを慎重に管理していくことが不可欠です。

当社のメディアや政府、NGO、地域社会との日々のかかわり合いについては、グローバルおよび現地マーケットのコーポレートリレーションズ部が管理しています。また、社員が会社を代表してスピーチを行う場合や、会社を代表してまたはDiageoのブランドに関するメディア（業界誌を含みます）のインタビューに応じる場合にも同部署の許可が必要です。投資家とのコミュニケーションは、グローバルインベスターリレーションズ部が管理しています。すべての問い合わせは常に関連部署に連絡してください。

正しい行動を取る

行うべきこと:

- Diageoの代表者としてメディアに関わる際には、必ず事前にコーポレートリレーションズ部の許可を得るものとし、ブランドPRの場合には、該当するブランドチーム内の関連するコミュニケーション責任者の許可を得る
- 投資家または財務アナリストからの問い合わせは、すべてインベスターリレーションズ部に照会する
- Diageoの代表者としてイベントでの講演や参加を依頼された際は、受ける前にコーポレートリレーションズ部の承認を得る。社外の者や団体、商品やサービスを推薦しているように見えないように注意する
- **メディアでの発表**やプレスリリースはすべて、事前にコーポレートリレーションズ部の承認を得るほか、適切な通知手順に従う
- **ソーシャルメディアでは透明性と正確性に留意する**（個人的なコミュニケーションでも自らのDiageoとの関係を明らかにして、個人的な意見を表明していることを明確にする）
- **あらゆるメディアやチャンネルでのコミュニケーションは良識に基づく判断**によって行い、オンラインおよびその他のメディアでの、Diageoや他の社員、競合他社、社外のステークホルダー、商業上の提携者、顧客、消費者等に関して、誤解を招いたり悪意が感じられたりする発言や、攻撃的、不適切、差別的、威圧的、否定的、不公平な発言、文化的な配慮の足りない発言は控える

Q and A

ある重大な世界的出来事について怒りが収まらず、個人的にツイートしたいのですが、その観点については同僚も含め、意見の分かれるところだと考える人もいます。どうしたら良いでしょうか。

まず立ち止まって考えてください。Diageoの社員として、たとえそれが個人的な意見であったとしても、自分の投稿が会社の世評にマイナスの影響を与える可能性があるかどうかを考慮してください。いずれにせよその場の感情で書いたものをツイートするのは最善のことではないかもしれません。

先ほど業界のカンファレンスでの講演の依頼を受け取りました。Diageoにとって素晴らしいマーケティングの機会になると思うので、引き受けたいと思います。まず誰かに確認する必要がありますでしょうか。

はい、引き受ける前に上司とコーポレートリレーションズ部にその依頼について話し合ってください。Diageoを代表する場合や、Diageoのスポークスパーソンとして行動する場合には必ず適切な許可を得るように気をつけてください。

必読項目の更なる詳細については、p44を参照してください



ソーシャルメディア

職務を離れて会社や自社ブランド、アルコール業界、その他Diageoに関連する事柄に関してソーシャルメディアにコメントをする（ブログを書いたり、ツイートしたり、ソーシャルメディアに投稿をするなど）場合には、必ずそれが個人的な意見であり、Diageoの考えではないことを明確にしてください。そういったコメントを投稿する前には、良識に従って慎重に判断し、次のように自分に問いかけてみてください。「自分の言ったことがDiageoや自社ブランド、ステークホルダーにマイナスの影響を与える可能性があるだろうか？」もし答えが「そう思う」とか「そうかもしれない」ならばその行為を一旦中断してください。より詳しいヘルプやアドバイスについては、[Diageo社員のソーシャルメディアに関する指針 \(Diageo Employee Social Media Guidelines\)](#)を参照してください。

顧客やサプライヤー、 その他の取引先との関係

私たちはビジネスパートナーにもこの行動規範のコア原則と同様の原則に従った運営を求めています

我々は当社の価値観を理解し合えるパートナー企業とのビジネスを求めています。当社では、全てのビジネスパートナーに対して、当社の行動規範に示されているような事業倫理を明確に実行していただくように強く働きかけています。また、Diageoの代理として事業活動を行うすべての団体には、当社の行動規範およびポリシーに従った行動を取ることを求めています。ビジネスパートナーとの関係構築に責任をもつ社員は、各事業者が当社の基準に沿った事業を行っていることを必ず確認してください。

ビジネスパートナーに最低限求めること:

- 関係法令ならびに職務に関連する業界基準を順守する
- 当社のビジネス行動規範を認識するとともに、自社の運営においても当社のビジネス行動規範の原則に沿うことが求められていることを認識する
- 誠実かつ信頼感のある方法で倫理的に事業運営を行う
- 人権や労働基準原則を尊重する
- 多様性の価値を認め、公正な職場環境実現への責任を果たす
- 安全で健康的な職場環境を維持する
- 環境維持に積極的な役割を果たす
- 恐喝や便宜を図ってもらうための心づけなど、その他の不正な支払いを含む、どのような形でも賄賂や汚職を許容することなく、政府関係者(定義は p17を参照してください)との関わりがある場合には関係を明らかにする
- 利益相反が生じる可能性がある状況避け、その可能性がある場合には必ず報告する
- 事業運営の場所がどこであっても、脱税や、他者の脱税の促進は一切容認しないアプローチを取る
- 機密情報や個人情報を積極的に保護し、個々のデータプライバシー権を尊重する

正しい行動を取る

Diageoは次のことを約束します:

- 当社の不完全子会社全社および当社がコントロールするジョイントベンチャー全社において、当社のコア原則に準拠するビジネス行動規範およびポリシーを導入させる
- 当社のコントロールの及ばないジョイントベンチャーにおける取引先には、ジョイントベンチャーおよびその会社の事業運営の双方で当社の行動規範の要件を満たすよう積極的に働きかける

行うべきこと:

- Diageoを代表する第三者機関や当社の代理人(臨時従業員や契約社員、コンサルタントやエージェントを含む)に、当社の行動規範の認知と同規範への準拠を求められていることを認識してもらう。当社の取引業者にも、自社の運営において当社の行動規範と同じコア原則を導入し、**取引業者との提携に関するグローバル基準**を理解して従ってもらえるよう、積極的に働きかける
- Diageoを代表して物品やサービスを調達・購入する場合は、**購入に関するグローバルポリシー**に定められた**要件に従う**
- 必要に応じて、事業提携者とともに「顧客を知る」(KYC)と「事業提携者を知る」(KYBP)手順を完了する

ビジネスパートナーからの報告も可能です

我々は当社の規範に対する違反の可能性、または実際の違反があった場合に当社のビジネスパートナーがDiageoでの連絡先、もしくはDiageoの社内弁護士を通して、またはSpeakUpを介して内密に報告することを期待しています (p45を参照)。

Diageoではすべての報告を真摯に受け止め、懸念事項を報告したり、調査に協力したビジネスパートナーに対する社員からの報復行為はいかなる形でも許容しません。

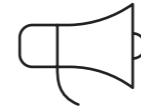
必読項目の更なる詳細については、p44を参照してください

必読項目:必ずお読みください

トピック	必読項目 (すべてMosaicに掲載)			対象者
	ポリシー	基準	その他	
責任ある飲酒	社員の飲酒		DRINKIQ (DRINKIQ.com)	全社員
インサイダー取引	Diageo証券取引業務に関する規範			内部情報を保持している可能性のある社員、特にDiageoの株式や証券の取引を考えている社員
利益相反	贈答と接待購入	資源調達 サプライヤーとの提携		全社員 ベンダーとの関係を管理する社員 資源調達に関わる社員
マーケティングとイノベーション	Diageoマーケティング規範(DMC) Diageoデジタル規範	責任ある調査 Diageo消費者情報グローバル基準	Diageo ソーシャルメディア 必須指針	マーケティング、イノベーション、営業、コーポレートリレーションズ、法務に関わる社員 何らかの形でデジタルマーケティングに関わる社員 何らかの形で消費者調査や顧客調査に関わる社員 当社ブランドのラベリングに関わる社員
贈答と接待	贈答と接待に関する規則贈収賄および汚職の防止		政府関係者に対する贈答、接待、後援向け事前承認依頼 フォーム	全社員
贈収賄と汚職	贈収賄および汚職の防止贈答と接待	事業提携者を知る(KYBP)		全社員 顧客およびベンダーとの関係を管理する社員または法務に関わる社員
政府と政治団体	贈収賄および汚職の防止贈答と接待			全社員
不正取引	贈収賄と汚職の防止			営業、マーケティング、調達/ブランド変更、コーポレートリレーションズ、法務に関わる社員
競争	競争および独占禁止		マーケット別競争法に関する指針競争を知る指針 言語コミュニケーションへの配慮の指針	営業、マーケティング、財務、コーポレートリレーションズ、法務に関わる全社員に適用されます。職務や役職によっては、サプライや調達に関わる社員にも適用されます。
不正行為	贈収賄と汚職の防止	事業提携者を知る(KYBP)		全社員 顧客やベンダーのオンボーディングに関わる社員、法務に関わる社員
マネーロンダリング防止および脱税促進防止	贈収賄と汚職の防止	事業提携者を知る(KYBP)		財務、営業、法務、供給、サプライ、および顧客および/もしくはベンダーとの関係を管理する社員全員に適用されます
制裁	贈収賄と汚職の防止	事業提携者を知る(KYBP)	適用される 現地指針すべて	このトピックは、財務、営業、法務、供給、調達、商取引、商業金融、税務、トレジャリー、グループ経理、顧客および/もしくはベンダーのオンボーディング、製品の輸出入に関わる社員に適用されます。
健康、安全、個人のセキュリティ	安全衛生および福利 コーポレートセキュリティ		各勤務地の健康および安全、セキュリティに関する指針 出張のセキュリティ イベント計画およびリスク管理に関する指針	全社員 管理職もしくは出張のある社員 出張のある社員、通常のDiageoオフィス以外で勤務する社員 イベントの企画または運営に関わる社員

必読項目：必ずお読みください

トピック	必読項目 (すべてMosaicに掲載)			対象者
	ポリシー	基準	その他	
差別とハラスメント	人権 職場における尊厳			全社員
人権	人権	サプライヤーとの提携 ブランドプロモーター		全社員 サプライヤーとの取引に関わる社員
情報管理とセキュリティ	情報管理とセキュリティ 利用規定	情報処理基準	情報所在指針	業務でパソコン、ノートパソコン、モバイル機器を使用する社員 何らかの文書の作成および取扱いに関わる社員
データプライバシーと個人情報	データプライバシー Diageoデジタル規範情報管理とセキュリティ		Diageoの危機管理手順	全社員 マーケティングもしくはイノベーション活動の一環として顧客情報を取り扱う社員 個人情報を取り扱う社員 個人情報に関する違反事件に関わる社員
企業の所有物とリソース	出張および経費調達		情報管理とセキュリティのセクションに記載のポリシー、基準、指針と同様	全社員 Diageoを代表して商品やサービスを調達・購入する社員、予算責任者、購買カード(P-Card)を使用する社員、発注に関わる社員
事業記録	T&E	事業提携者を知る(KYBP) 権限についてのステートメント(SoA)	期末Q&A慣行	特に上級管理職、または通常の日常的な取引活動を超えて会社の財務に大きな影響を与える取引に関わる社員 全社員 顧客およびベンダーとの関係を管理するまたは法務に関わる社員 顧客取引または商業金融管理チームの社員 Diageoに代わり製品/サービスの金融または販売に関わる社員
品質	品質			何らかの形で自社ブランドのマーケティング、デザイン、サプライ、営業に関わる社員
原料から瓶詰めまでの持続可能性	環境	サプライヤーとの提携	持続可能なパッケージに関する指針 GREENIQ	全社員 自社ブランドのパッケージングに関わる社員 サプライヤーとの取引に関わる社員
慈善活動			当社の行動規範の贈収賄と汚職セクション(p16/17) 当社の行動規範の贈答と接待セクション(p15)	全社員
社外コミュニケーションとソーシャルメディア	社外コミュニケーション Diageoデジタル規範		社員ソーシャルメディアに関する指針	メディアと関わる社員、公開イベントやカンファレンスにDiageoを代表して参加する社員、記事や書籍、ケーススタディ、その他の宣伝広告の執筆・作成を依頼された社員 全社員 何らかの形で当社の社員を動員してDiageoのマーケティングキャンペーン(実施要請)に関わる社員
顧客やサプライヤー、その他の取引先との関係	プロキュアメント	サプライヤーとの提携 事業提携者を知る(KYBP)	顧客を知る(KYC)手順	サプライヤーとの取引に関わる社員Diageoを代表して商品やサービスを調達・購入する社員、予算責任者、購買カード(P-Card)を使用する社員、発注に関わる社員 顧客およびベンダーとの関係を管理する社員または法務に関わる社員



ヘルプ、アドバイス、懸念事項の相談

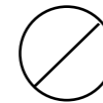
誰でもアドバイスが必要な状況に遭遇することがあります。相談することに躊躇する必要はありません。

状況はそれぞれに異なるものであるため、あらゆる状況に対応できる規範やポリシー、基準というものは存在しません。正しい行動について迷うような状況に直面したら、必ずアドバイスを求めたり、相談したりしてください。

倫理的な懸念や違反の通報

何か間違ったことが起きていると思ったら、声を上げるべきです。当社の規範やポリシー、基準に違反していたり、違反の可能性がある場合には、すみやかに報告することが求められています。

また、法律、会計、その他規制上の要件に対する違反の情報、疑い、またはいかなる疑わしい行為も報告が必要です。



報復行為は一切容認しません

懸念を表明したり報告したりすることには勇気が必要です。また、同僚や上司からの反応を恐れて行動に移せないこともあります。

Diageoでは問題を報告したり、調査に協力したりした社員に対しての報復行為を一切容認しません。

誰に相談すべきか：

相談先や報告先がわからない場合は、直属の上司に相談するか、希望する場合は上級管理職に相談することもできます。状況に応じて以下の担当者にも相談してください。

勤務地所轄の
インテグリティ責任者

Diageo社内弁護士

現地の人事部

グローバルビジネスインテグリティ
部business.integrity@diageo.com

SpeakUp匿名通報サービス

当社の行動規範やポリシー、基準への違反を発見した場合で社内の者に相談しにくいと感じる場合には、SpeakUpを利用してください。

SpeakUpは、当社のビジネス行動規範やコンプライアンス、その他の倫理的な問題に関する懸念を匿名で通報できるサービスです。

SpeakUp

SpeakUpはDiageoからは独立した企業により管理されており、多言語での報告に対応しています。SpeakUpへの通報の際には氏名を聞かれますが、法的手続きや政府による調査の結果として開示要請のない限り、匿名性は保護されます。法律上許される限りにおいて匿名性は保たれ、通報者を探し出すことはありません。ただし、調査の際に質問があったり、詳細情報を必要としたりする場合に通報者に連絡を取れることなどから、通報者の氏名を提供することが問題の調査に役立つ可能性もあります。

SpeakUpへの連絡先は、MOSAIC
およびwww.diageospeakup.comに掲載されています



2023年8月更新版

Diageo plc
16 Great Marlborough St,
London W1F 7HS United Kingdom
電話 +44 (0) 20 8978 6000
www.diageo.com

英国登記番号
No. 233078

この行動規範は以下の言語で
発行されており、Mosaic やwww.
diageo.comから入手できます。

アムハラ語
バハサ・インドネシア語
中国語(簡体字)
中国語(繁体字)
オランダ語

フランス語
ドイツ語
ギリシャ語
イタリア語
日本語
韓国語
ポーランド語
ポルトガル語
ロシア語

スペイン語
スワヒリ語
タイ語
トルコ語
ベトナム語

DRINKIQ.com
Drink Responsibly. drinkaware.co.uk
for the facts



Tanqueray



CÎROC

BUCHANAN'S



J&B

Captain Morgan

